

私も翼学園を推薦します



八木 健 元 NHKアナウンサー・俳人

小学生の頃、鉄棒の逆上がりが苦手で学校を嫌いになったことがありました。
ある日、友達が背中を押してくれたので、突然、逆上がりができるようになりました。
翼学園を知った時、鉄棒のことを思い出しました。翼学園は背中を押してくれた友達と同じだと。
長期欠席になるきっかけは様々でしょうが、翼学園にご相談されることをお勧めします。

月刊俳句総合誌「俳壇」の選者
日本農業新聞の俳句、川柳の選者
愛媛CATV「八木健の俳句遊遊」「八木健の川柳天国」制作・司会
浪曲・虎造節保存会創立名誉会長、俳句美術館館長



川端 善一郎

元 京都大学教授
総合地球環境学研究所 名誉教授

人はみんな違う。
翼学園の活動を支援します。



坪井 敬文

愛媛大学教授・医学博士
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長

翼学園は一人ひとりの個性に寄り添う
きめ細やかな学びの場です。
支援の実績が豊富です。



兵頭 豊司

元 小学校校長

翼学園は愛に満ちています。
たくさんの愛が生きる力を育みます。
子どもさんの悩みはぜひ翼学園に相談を！



田中 永昭

元 聖陵高等学校 教頭
愛媛ネパールフレンドシップ代表

心を悩ませる子ども達を支援する翼学園を
推薦いたします。



松山センチュリーライオンズクラブ

松山センチュリーライオンズクラブは、
今後とも末長く翼学園の支援をしていき
たいと考えています。



国際ソロプチミスト道後

国際ソロプチミスト道後は、
数多くの子ども達を学校（社会）復帰に導く
翼学園の活動を熱く支援いたします。

（敬称略）



NPO法人 翼学園

〒790-0047 愛媛県松山市余戸南3丁目3-39
TEL : 089-971-5706
FAX : 089-965-2806
HP : <http://www.tsubasa-room.jp/>
E-mail : kokorono-tsubasa@mb.pikara.ne.jp

松山市駅より 伊予鉄道 郡中線 鎌田駅下車（約8分）
鎌田駅より徒歩約5分

国道56号線を西堀端から伊予市方面へ約6K m（約15分）
余戸南の交差点を右折
※駐車場あります

翼 学 園

検 索



当入学案内は「損保ジャパン日本興亜福祉財団」の助成を受けています



確かな未来をその手に

NPO法人

翼 学 園

入 学 案 内

君の明日がここから羽ばたく

僕からのメッセージ

伊勢本 旺亮



僕は翼学園という存在を知らなかった頃、目もあてられないくらい荒んでいました。

大人を信用せず、家族を信頼せず自分すら信用していませんでした。

他人の顔色を窺って生活して、嫌われないように過ごして、何事も辛なくなっていて、自分よりも大きく、重たい鎧を何枚も着て本当の自分を殺して生きてきました。

翼学園に通う前、一度だけ「兼々たけし」大野先生と希先生に会い、少しだけ話をしました。僕の過去を話すと、大野先生は泣いていました。その時、僕は理解できませんでした。大人を信用していなかったからです。「なぜ泣く？」僕は一週間悩みました。そして答えをたしました。それは、僕を「たます」為の演技だと… ということにいました。

翼学園で初めてみんなに会いました。

近づかないで。触れないで。そんなことを願いながら来ていました。僕は翼学園のみんなを傷つけていました。

それでも、兼々な顔一つせず受けとめてくれていました。

それに気づいた時、僕はそのままじゃ「ためた」と思いました。

先生のことを信じる為、変わる為に翼学園に行かなくなりました。四か月程、家で過ごす生活でした。

でも知らなかった頃ほど、荒んでいませんでした。

それが翼学園の始まりです。

世界中の子ども達が毎日お腹いっぱいご飯を食べられて、何に束縛される不安もなく、心にも身体にも本物の自由を得てほしい。

ただひとりの例外もなく、どの国の子もみんな幸福を感じる日々の中で安心して成長していけるようにと心から祈ります。

この小さな翼学園に生きる私のいちばん幸せなときは、翼学園の子ども達が、苦しい過去を乗り越えて心の自由を手し、自分の願う新しい空へ、誇らしく飛び立つ姿を見送るときです。

翼学園 理事長 大野 まつみ

翼は心につけて

二人の娘が小学生の時、残酷ないじめにあって苦しみました。娘を救ってやりたい一心でいじめの調査をすると、同じ学校で何十件もいじめ現場を発見し、身体が震える思いが致しました。

1985年、私は自宅に翼文庫を作りました。

地域の子どもの気持ちが安らぐように、心が温まる時間と空間を作ってあげたいと願ったからです。

翼文庫で子ども達を順番に膝に抱き、絵本を読む私に飛び込んできたのは、たくさんの小さな心に宿る寂しさ、嘆きや怒り、そして心の奥にしまい込んでいる優しさや温かさでした。

うまく表現ができないだけで、いじめをする子もされる子も、ほんとうはどの子もみんな同じように優しい良い子たちなのです。

私はその子たちの心を縛る冷たい鎖を解き放ち、強く暖かい翼を一人ひとりの心に作ってあげたいと心から願いました。

ある時、僕は行きたい。翼学園に行きたい、と思い始めて先生に連絡しました。すると、

「待てるよ」 そういわれました。

それからの翼学園は充実していました。楽しくて、本当に楽しくて過去の自分を見たくなくなるほど楽しかったです。勉強したり、遊んだり、時には運動をして、いつも笑っていました。

そんな時、僕は初めて大野先生に会った時のことを思い出しました。

なぜ泣いていたのか？ 演技ではないと断言できます。そしてかわいそうにという哀れみではなく、同じ所に立って泣いてくれたんだと思った時、僕は泣きました。嬉しくて、過去の自分が馬鹿みたいで。

今、僕はアルバイトをしています。そして、ほんやりだけと高校に行きたいなと思っています。

翼学園に通った時間は、絶対に無駄にはならないと思っています。楽しいだけじゃない、苦しいこともあるけど、先生たちは熱いぐらいの熱で向きあってくれて、翼学園の一人一人を見てくれています。でも、先生たちは道標です。

歩き方は教えてくれても手伝ってはくれません。自分の力で歩かないと歩けません。だから、気持ちを变えて一生懸命生きたいと思うことが大事だと今の僕なら断言できます。

たまされたと思ってきてみてください。

絶対に、心のどこかに変化がおこるはずですから。

翼学園には、心から感謝しています。

「翼学園（学校外通所施設）」のあゆみ

1985年	翼文庫（現在の翼学園）を開設
1986年	名称を翼教室に
1996年	つばさの会（保護者の子育て相談学習会）の開始
2012年	NPOえひめ心のつばさとなる 青少年・成人対象のカウンセリングルームを新設
2016年	法人格を取得し 特定非営利活動法人 えひめ心のつばさとなる
2019年	NPO法人 翼学園と名称を変更

受賞歴

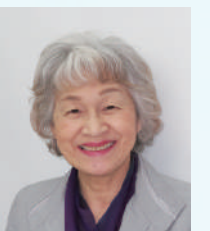
2012年	2012年度 子どもたちの“こころを育む活動”奨励賞 （公益財団法人パナソニック教育財団）
2016年	松山市民活動推進事業表彰（子ども分野）（愛媛県松山市）
2016年	公益財団法人ソロプチミスト日本財団 社会ボランティア賞
2019年	第9回地域再生大賞 奨励賞（地方新聞46紙・共同通信社）
2019年	第12回未来を強くする子育てプロジェクト「スミセイ未来賞」 （住友生命保険相互会社）

理事長・学園長紹介

翼学園創立者・理事長

大野 まつみ おおの まつみ

全国心理業連合会公認
プロフェッショナル心理カウンセラー
LCM、メンタルケア心理専門士
愛媛県人権問題研修講師



翼学園長・副理事長

森山 希 もりやま のぞみ

1997年 日本福祉大学卒業後
名古屋にて学童保育指導員として勤務
2002年より翼学園指導者となる
2018年 翼学園長に就任
中高教員第一種免許・児童指導員
社会福祉主事任用資格



確かな未来をその手に

こんな君を待っています

- 今の学校が自分に合わないと感じている
- 将来のことを考えたくない
- 相談室や保健室登校・部活だけの登校をしている
- 勉強やその他の解決できない悩みがある
- 友達の中では なんとなく疎外感を感じる
- 苦手なことが多くて困っている
- 人には自分をわかってもらえないと思う
- 学校のことを考えると焦ってしまう

翼学園の毎日

教科学習

study

勉強がわからなくなった学年から、一人ひとり個別指導で丁寧に学習しますので、基礎学力がしっかりと身に付き、自信がついて勉強が楽しくなります。学習の始まりも進み方もみんな違うので、友達との競争もありません。それぞれのペースで毎日の学習が進みます。



スポーツ

sport

週に一度のスポーツの日は、主に市営のグラウンドや体育館、卓球場などで楽しく身体を動かします。リラックスした雰囲気ですぐにスポーツ体験を重ねることで、苦手だった種目も仲間と一緒に楽しめるようになります。



集団活動

group activity

集団が苦手でも大丈夫。個々の状態を受け入れ、無理のないペースで少しずつ進んでいきます。友達との活動が楽しくなると、苦しかった思い出やトラウマの克服につながります。その体験は学校復帰・社会復帰への自信や希望になります。



カウンセリング

counseling

翼学園には心理カウンセラーが常勤しています。心や身体の悩みはもちろんのこと、日常生活のささいな迷いごとや進路の相談まで、学園生一人ひとりの気持ちをとても大切に、心ゆくまで相談にのっています。

翼学園の1日

翼学園での指導は、全て心のケアを最も大切にしています。教科学習は、毎日の通学生活に慣れて、本人の学習意欲が湧いてから始めます。無理をして頑張り続けるのではなく、気持ちよく学べるのが一番大事と考えています。



	月曜日～木曜日	金曜日
9:00～10:00	自主学习などの自由時間	自主学习などの自由時間
10:00～10:20	花の水やり	花の水やり
10:20～11:00	教科学習	教科学習
11:00～11:30	コミュニケーションタイム	
11:30～12:00	教科学習	
12:00～12:30	昼食	
12:30～13:00	コミュニケーションタイム	スポーツ
13:00～13:50	教科学習	(市営グラウンド等の 公共施設を利用)
14:00～14:40	教科学習	
14:40～15:00	コミュニケーションタイム	その他の活動
15:00～15:15	清掃	
15:15～15:35	全体ミーティング	全体ミーティング
15:35	解散	解散



※学園生活に慣れるまでは、指導の時間帯が一人ひとり異なります。

年間行事 参考：2018年度実施例

行事内容は、学園生が毎年希望を出し合って決めます。

4月	スポーツ 運動会準備 運動会練習	8月	キャンプ準備 溪谷キャンプ（1泊2日） 卓球 カラオケ	12月	スポーツ いちご狩り クリスマス会 大掃除
5月	TSUBASA 運動会 カラオケ トーチ作り 合宿（1泊2日）	9月	プール スポーツ 社会見学 修学旅行会議	1月	新年会 卓球 スポーツ
6月	動物園 トーチ練習 調理実習 アスレチック	10月	修学旅行 スポーツ ボルダリング	2月	バドミントン カラオケ スポーツ
7月	ボウリング トーチ & バーベキュー キャンプ準備 土曜夜市	11月	調理実習 スポーツ スケート	3月	スポーツ 砥部焼絵付け体験 巣立ちを祝う会（卒業式）

翼スペシャルLesson

翼学園だからできる 専門家に学ぶ特別授業

各界のスペシャリストによる 専門的で高度な内容の特別授業を毎月実施しています。
翼スペシャルLessonを通して、知識を得る喜びと楽しさを満喫してください。
あなたの世界が広がります。

国語

国語力は全教科の基礎 感性のアンテナ

- ・古典に親しむ ・文学を味わう ・絵本の朗読会
- ・硬筆(美文字) ・俳句作りと俳句アート
- ・わかりやすい文法入門 ・文章教室

社会

歴史は未来へとつながる道

- ・日本史紙芝居 ・世界史講座
- ・日本の近代以降の6つの戦争
- ・歴史上の人物を調べよう ・現代社会
- ・外国人講師による世界の風土と文化

英語

語学を通して 世界の文化に触れる

- ・楽しい英会話講座 ・英文法講座 基礎編

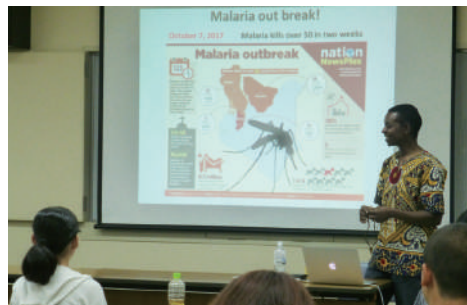
理科

五感で感じる自然の不思議

- ・化学の実験 ・寄生虫学講座「マラリア」
- ・虫の魅力 ・身近な科学



今日から俳人(八木 健先生)



マラリアへの挑戦 (バーナード・カノイ先生)



日本の歴史紙芝居(今井 省三先生)

芸術

答えのない世界に 自分の声を聞く

- ・美術・デザイン ・音楽コンサート鑑賞
- ・バルーンアート ・ペーパークイリング
- ・フラワーアレンジメント ・ボイストレーニング

体育

体がはずむ 心もはずむ

- ・合気道入門 ・バスケットボール ・サッカー
- ・整体講座 ・杖道入門
- ・楽しむヨガの世界

生活

身の回りの How to に答える

- ・パソコン教室 ・救命救急講習 ・避難訓練
- ・精神科医による個性の話 ・外国の文化に触れる ・介護体験
- ・補助犬の体験 ・LGBTの話 ・コミュニケーションスキル
- ・ピアカウンセリング(性教育)



色紙で遊ぶ色面構成(三野 計先生)



楽しいヨガ教室(NaNa先生)

翼スペシャル Lesson 「マラリアへの挑戦」を受講して

講師のバーナード・カノイ先生から、先生がマラリアに何度も罹った実体験を聞き、マラリアの恐ろしさがよく分かりました。坪井教授が分かりやすく通訳してくれました。1日に世界で1,000人もの人がマラリアで亡くなっていると知り、本当に怖くなりました。そのほかにも、ケニアの部族の話やケニア語の歌もみんなで歌いました。部族の衣装もとても綺麗でした。今日のことを家族のみんなに教えたいと思います。

高津 環二

翼学園 みんなの声

学園生 磯部ひなたさん (13歳) 小学5年生で入学



私の夢は翼学園を卒業し高校へ行くこと

小学校4年生の時に翼学園と出会いました。初めてのカウンセリングの時に戸外スポーツの話聞いて「楽しそうだなあ」と思いました。実際通ってみると、友達はみんな優しく、特にコミュニケーションタイムやおやつ時間には、入学したばかりの私の希望をたくさん聞いてくれました。翼では新入生をととても大切に迎え入れます。私も先輩にそうしてもらって、翼学園に来て良かったと思い、ドキドキしていた気持ちがほっとして、みんなのことが好きになりました。翼では友達同士での上下関係はなく、新しく入ってきた人は知り合った時点で友達です。私の夢は翼を卒業して高校に行くことです。そして高校を卒業したら、ネイリストなどの資格を取って、美容系の仕事をしたいです。

卒業生 近藤 理さん (愛媛県立松山南高等学校 定時制課程 3年次生)



僕にとって翼学園は第二の家です

翼学園には、心の専門家(カウンセラー)と、心優しい先生方がいます。先生方は、僕達一人ひとりの長所を伸ばし、自覚のなかった短所や社会に出たときに困るだろう弱点を優しく気づかせてくれます。決して僕達を傷つけず、先生や仲間、翼全体で協力し合う形で解決に導いてくれます。

「子ども達が翼を巣立って幸福になってほしい」という先生方の熱い思いが僕達に伝わり、それが新入生にもバトンのように伝わっていきます。なので学園に通ううちに、人を思いやることができる素敵な翼っ子になれます。卒業後も、学校や職場で上手にいかないときや、人間関係の悩みについても、真剣に相談に乗ってもらえます。僕にとつての翼は第二の家です。学校に復帰する自信だけではなく、人間としても大きく成長させていただきました。今の現役メンバーが進学、就職できるようになった時も、その先もずっと、翼は僕達のもう一つの実家になり続けてほしいです。

保護者 藤田 知美さん

心から一緒に笑える友達ができました

娘が学校に行けなくなったのは、小学校4年生の時でした。友達とのコミュニケーションがうまく取れず、周りから孤立し笑顔もなくなっていました。

ずっと家だけで過ごす娘を見守っていた時、大野先生と出会い、つばさの会※で娘との関わり方などを毎月欠かさず教えてもらいました。家族の接し方が変わると、だんだん娘に笑顔が出てきて、家族以外の人とも話せるようになりました。

やがて翼学園に通えるようになって、心から一緒に笑える友達ができました。

おかげで今は念願の高校へ進学し、新たな目標に向かって充実した高校生活を送っています。

(※つばさの会：毎月定例の保護者の子育て相談学習会)

お母さんからの手紙

大野先生、覚えていますか？ つばさの会※に通い始めたMさんと私に、「お二人の子どもさんがいつか翼学園に通えるようになったら、きっと仲良しになりますよ。」とおっしゃいました。

その時、息子はまだ人が怖くて、誰にも会えない状態で家にいました。まさかその息子同士と一緒に高校に入学できるようになるなんて、その時は全く想像もできませんでした。入学式での息子のあふれるような笑顔。こんなに嬉しいことはありません。

学校生活で傷つき、心を閉ざしてしまった息子をここまで元気にしてくださり、本当にありがとうございます。

翼学園の先生方との出会いがなければ、今の息子はありません。

母として私は、翼学園の皆さんにいただいた優しさをお返しできるようになりたいです。高校入学後も、様々な葛藤や悩みを乗り越えていけるよう、これからもどうか私たち親子を見守ってください。

甲斐 晃子